



①カメラレンズ ②マイク ③ステータスランプ ④microSD挿入口 ⑤主電源スイッチ ⑥USB接続口

▲電源ボタン ●撮影ボタン ●モードボタン ●※使用しません。

1) ご使用前の確認及び注意事項

- ・本製品をご使用いただく前に必ずmicroSDカード(別売)をセットしてください。(※最大32GB対応)
- ・microSDカードをセットせずに電源を入ると、ランプ③が青色に数秒間点滅し自動的に電源がOFFになります。
- ・本製品をご使用いただく前に必ず充電を行ってから操作を開始してください。
- ・保存処理及び内部処理に時間がかかる場合がありますので、連続したボタン操作は数秒の間隔をあけて行ってください。
- ・本製品は専用ケーブルを使用しており、市販のUSBハブや延長ケーブルを併用してご使用になるとドライブを認識できない事があります。データアクセスの際は、付属のUSBケーブルを使用し、直接パソコンのUSBポートと接続を行ってください。
- ・撮影は被写体から最低でも約50cm以上離して撮影してください。
- ・本製品のコンセントプラグ等はダミーです。電源供給等、アダプターとしての機能はありません。

2) 充電方法

- ・主電源スイッチ⑤がONの状態 で付属のUSB接続ケーブルを使用し、製品本体のUSB接続口⑥とパソコン等を接続し充電します。
- ・接続するとランプ③が緑色に点灯し、充電中であることをお知らせします。
- ※ランプ③が点灯する場合は、満充電に近い状態になります。その場合は、電源操作を行ってご使用ください。【※3) 参照】
- ・バッテリーが空の状態より約3時間を目安に充電を行ってください。

3) 電源操作

- ・主電源スイッチ⑤をONにします。(左:OFF/右:ON) ※リモコン操作は全て主電源がONの状態 で操作します。
- ・電源ON: 電源ボタン▲を押すとランプ③が青色に点灯後5回点滅し、録画待機状態(ランプ③青色点灯)になります。
- ・電源OFF: 主電源スイッチ⑤をOFFにします。(左:OFF/右:ON)
- ※待機状態で1分間、何も操作がないと自動的に電源がOFFになります。

4) 外部電源機能

- ・別売のACアダプターまたはポータブル充電器と併せて使用すると、充電しながらの各種撮影機能が使えます。
- ・充電状態で電源ボタン▲を押すと自動的に動画撮影が始まります。
- ※モードを切替える場合は撮影ボタン●を押し録画を停止し録画待機状態にしてから行ってください。
- ※USB接続ケーブルでPC等との接続(パワァー)では使用できません。

5) 繰り返し録画機能

- ・本製品にはループ録画機能がっています。
- ・メモリーが一杯になると古いデータファイルから上書き消去を行い記録を続けます。
- ※記録が上書き消去される為、外部電源等利用し長時間録画される場合はご注意ください。

6) モードの選択方法(動画撮影/写真撮影/ボイスレコーダー)

- ※最初(モードボタン●を押す前)は動画撮影モードになっています。
- ※ボタンはしっかり強く押し、希望のモードがきちんと選択できているかをランプ③の点滅状態でよく確認してください。
- ・待機状態(ランプ③青色点灯)時にモードボタン●を1回押すごとに、ランプ③が青色に点滅し各モードに切り替わります。
- ・動画撮影モード → 写真撮影モード(1回点滅) → 録音モード(3回点滅) → 動画撮影モード(5回点滅)

7) 動画撮影機能

- ・【6)モードの選択方法】で動画撮影モードに切り替えてください。
- ・動画撮影待機状態(ランプ③青色点灯)で撮影ボタン●を押すと、ランプ③が青色にゆっくり5回点滅し録画を開始します。(録画中、ランプ③は点灯します。)
- ・録画中に再度、撮影ボタン●を押すと録画を停止し、動画撮影待機状態(ランプ③青色点灯)に戻ります。
- ※録画されたファイルは一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。

8) 写真撮影機能

- ・【6)モードの選択方法】で写真撮影モードに切り替えてください。
- ・写真撮影待機状態(ランプ③青色点灯)で撮影ボタン●を押すと、ランプ③が青色にゆっくり長めに1回点滅し写真を撮影します。
- ・ファイル保存後、写真撮影待機状態(ランプ③青色点灯)に戻ります。

9) ボイスレコーダー機能

- ・【6)モードの選択方法】で録音モードに切り替えてください。
- ・録音待機状態(ランプ③青色点灯)で撮影ボタン●を押すと、ランプ③が青色にゆっくり2回点滅後消灯し録音を開始します。
- ・録音中に再度、撮影ボタン●を押すと録音を停止し、録音待機状態(ランプ③青色点灯)に戻ります。

10) 動体検知機能

- ・待機状態(ランプ③青色点灯)で電源ボタン▲を押すと、ランプ③が青色に4回点滅後消灯し動体検知待機状態になります。
- ・この状態で動きを検知すると一定時間の録画を開始します。(動体検知中はランプ③は点灯します。)
- ・動体検知中は動体を検知される度に一定時間の録画を繰り返します。
- ・動体検知機能の停止は、撮影ボタン●を押すと待機状態(ランプ③青色点灯)に戻り動体検知機能は停止します。
- ※録画されたファイルは一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。

11) パソコン接続時のリムーバブルディスクとしての認識について

- ・主電源スイッチ⑤がONの状態 で付属のUSB接続ケーブルで製品本体のUSB接続口⑥とパソコン等を接続します。
- ・接続後、電源ボタン▲を押すとランプ③が1回点滅後、青色に点灯します。(ドライブが認識されるまで10~15秒かかります)
- ・パソコンのマイコンピューターに新しくリムーバブルディスクとして認識され、以後メモリ内にアクセスできます。
- ※なお、本操作にドライバのインストールの必要はありません。(対応OSは自動的にインストールされます)
- ・USB接続ケーブルを取り外す際は、OS指定の【ハードウェアの安全な取り外し方法】に従い正しく切断してください。
- ・USB接続ケーブルを取り外した後は、必ず主電源スイッチ⑤をOFFに切り替えてからご使用ください。
- ※ドライバーの不具合等で認識できない場合は、他のUSB接続ポートでお試し頂く必要がございます。

【ご注意】

データを再生する場合、データをパソコンの任意の場所に移してから再生してください。パソコンのスペック等によっては、正しく再生ができない場合もございます。

【生成された".MOV"ファイルが再生できない場合】

- ・以下無料Playerで再生する事により、一般的に再生が可能となります。
- ・GOM Player (無料) …… <http://www.gomplayer.jp/>

12) タイムスタンプ(画像への日付・時間の設定)/フレームサイズの設定

■タイムスタンプ(画像への時刻セット)設定ファイルの作成方法

例) 2013年5月25日12時30分30秒に設定する場合

- ・下記のようにメモ帳でテキストをパソコンで作成し、ファイル名を「timeset.txt」として任意の場所へ保存します。
- 2013.05.25 12:30:30 Y (すべて半角入力) ※タイムスタンプを消す場合は「Y」⇒「N」と入力

■フレームサイズ変更(動画解像度の変更)設定ファイルの作成方法

- ・下記のようにメモ帳でテキストをパソコンで作成し、ファイル名を「sizeset.txt」として任意の場所へ保存します。
- 0 (1440*1080 pxl) 1 (1280*720 pxl) 2 (320*240 pxl)
- 例) 解像度1280*720 pxlに変更したい場合「sizeset.txt」に1を記入します。(すべて半角入力)
- ・本体とPCを接続し認識されたドライブに作成した「timeset.txt」または「sizeset.txt」を移動します。
- ・本体とPCを接続し認識されたドライブの最初のフォルダー(ドライブの最上位)に移動します)
- ・本体をパソコンからいったん取り外し、再度電源をONにすると設定完了です。
- ※正常に設定が終了すると、セットしたテキストファイルは自動的に消去されます。
- ※主電源スイッチ⑤をOFFにするとタイムスタンプが初期値に戻ってしまいます。その場合は、再度タイムスタンプを入れ直してください。

●正常に日時の設定が出来ない場合、下記ページより「timeset.txt」をダウンロードしてください。

製品ドライバーダウンロードページ …… <https://www.onsquare.jp/support/>

13) リセット方法

- ・本製品のリセットは主電源をON/OFFにする動作で自動的に内部リセット処理が行われます。

Ver.11

《注意事項》

- ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。
- バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保証するものではありません。
- 製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される事があります。
- プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。
- 輸入品につき、製品箱等にキズ・汚れがある場合がございます。

注意・警告



本製品は高精細画質の録画及び保存を行う為、バッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。リチウム蓄電池は、ニッケルベースのバッテリーよりも出力密度が高いのが特長です。そのため、より軽量ながら駆動時間も長いのですが、**高温・加熱のある場所では発火の可能性もありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。**またバッテリーを長持ちさせるため必要以上の過充電や過放電(完全に放電した状態)の状態でご使用しないようご注意ください。(電池の寿命が極端に短くなります)ご使用にならない際は、充電が半分程度の容量がある状態で保存される事を推奨いたします。

この製品保証書は以下の保証規約に基づき、初期不良および取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合の無償修理・交換をお約束するためのものです。



- ① 保証期間について
保証期間は製品保証書に明記された期間とします。
- ② 製品交換・修理後の保証期間について
製品交換または修理対応後の保証期間は、ご購入日から当該製品に定められている正規の保証期間の残り日数、または修理対応後5日間のいずれかの長い期間となります。
- ③ 初期不良
製品購入後に不具合があった場合、原則交換させていただきます。製品購入日または製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。
- ④ 製品保証
ご使用后、製品に不具合が生じた場合、上記保証期間内に限り無償で修理または交換させていただきます。不良事象を販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。なお、往復の送料はお客様のご負担となります。
- ⑤ 製品検査および修理
お送りいただいた製品につきましては、メーカー指定の製品検査方法により、不良・故障の判断をさせていただきます。なお、動作チェックには、2〜3日いただく場合もございます。また、その結果修理が必要な場合、更に日数を要する場合もございますのであらかじめご了承ください。
- ⑥ 保証期間内であっても、初期不良または無償修理(または交換)として応じられない製品
(1) 製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品
(2) 弊社への事前連絡なく返品された製品
(3) 製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限ります。)
(4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
(5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
(6) 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
(7) 火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
(8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
(9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)
- ⑦ 防水機能使用時の禁止事項(防水製品のみ)
■生活防水機能とは【防水性能のJISに等級】
※4級 防まつ型(生活防水・汗や多少の水圧がかからない水滴がついても大丈夫)
(1) 製品表記の生活防水は濡れたままでの操作は保証されていませんのでご注意ください。
(2) シャワーや手洗い等の水の直撃には耐えることができません。
(3) 蒸気に対しては防御されませんのでお風呂や温泉など湯煙などではご使用できません。
(4) 使用後はかならず乾いた布で拭いて水分を拭き取ってください。

防水気圧	○m防水	手洗い・雨	シャワー	プール	飛び込み	ダイビング
3	30	○	×	×	×	×
5	50	○	×	×	×	×
10	100	○	○	○	×	×
30	300	○	○	○	○	○
100	1000	○	○	○	○	○

【免責事項】

- (1) 製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器への損害、および運用上のお客様の不利益や損害に関しましては弊社は一切の責任を負わないものとします。
- (2) MicroSDおよびハードディスク内に蓄積されたデータに関して、いかなる場合においてもその保存および保持は一切保証いたしません。

製品名		PCアダプター型ビデオカメラ（型番:M-917）	
お客様様	お名前	様	
	ご住所	〒 TEL	
お買い上げ日 （製品到着日）		年 月 日	販売店記載欄
保証期間		保証対象	
1 ヲ月		製品本体	

※購入先／購入日が判別できるものが必要です※

■不良事象（原因の早期特定のため不良事象は詳細に記載してください）

返品の際は、販売店および購入日がわかるもの（領収書や納品書）付属品、外箱等すべて揃っている事が前提となります。
また販売店へお伝えした不良事象を上記にご記入ください。